

会 報

つくば学園ロータリークラブ



TSUKUBA GAKUEN ROTARY CLUB DISTRICT 2820 R.I.

It is the 23rd year since 1986

7月3日(木) 08~09 上野年度 第1例会報告

上野会長・齊藤幹事 就任挨拶



新しい年度を迎えて

気がつくのと、7月になっていました。さあこれから一年間が始まります。皆様のご協力のもと、幹事とともに二人三脚で頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

国際ロータリーのテーマは「夢をかたちに」ということです。

われわれのクラブのテーマは「夢を語れる仲間と」と思っています。

時代をこえてわくわくする思いを語り、それを実行に移し夢に近づく、そんな思いを共有し、ともに週一回の定例に集いたいと思います。

ときには、夜の月を見ながら語り、旅に出て語り、たまにはボランティアについて語りたいものです。

私たちにとって組織の運営で何が大切なのでしょう。

若者との関係で何が大切なのでしょう。

それは、たぶん私たちの心の中の受け入れるキャパシティの問題なのかもしれません多くの視点の異なる仲間とおおいに一年間語ろうではありませんか。

つくば学園ロータリークラブ 会長 上野 修

上野年度の幹事を務めさせて頂きます齊藤でございます。

平成16年の7月に当クラブに入会させて頂いてから、ちょうど4年が経過致しました。

入会した当時や、それまで思い描いていたロータリーのイメージは、とても硬く、考えや趣味が合うのだろうか、会話が成り立つのだろうか、という心配をしていました。

しかしいざ自分が会員となって一緒に活動してみると、先輩方はとても気さくな人達ばかりで、仕事や普段の友達付き合いでは知り合う事の出来ない、年代を超えた素晴らしい沢山の仲間が出来ていました。そしていつの間にかロータリーは、自分の生活の一部となり、またその一員となったことを「誇り」に思えるようになってまいりました。

振り返るとそのロータリーのイメージは、会員の方々をはじめとして、その年度年度の会長と、それをサポートしていた幹事達の、活動の積み重ねによるが多かったと思います。

私はまだまだ浅いロータリー歴でありますので、4年間の歴代の、飯田さん、中山さん、塚原さん、大野さん4名の方々の幹事活動を参考にさせて頂こうと思います。

幸い、今年度の上野会長はベテランで、幹事経験もあり、また創立メンバーでもある為、安心してついて行く事が出来ます。

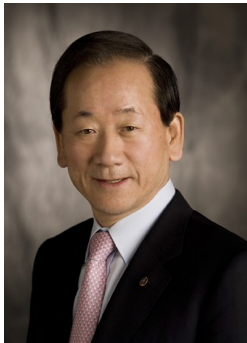
会員の皆様方からは、多くのご指導とご鞭撻を頂きながら、つくば学園ロータリーのイメージを損なうことのないよう、会長やクラブの番頭役として、昨年の大野幹事のように謙虚に、職務を遂行する所存であります。

今年一年、どうぞよろしくお願い致します。

つくば学園ロータリークラブ 幹事 齊藤修一



国際ロータリー会長メッセージ



2008-09年度国際ロータリー会長

李東建



ロータリーの奉仕の最たる特質は、一貫して、やるべきことは成し遂げるというロータリアンの固い志に表れています。私たちは日々、何千、何万という地域社会の中で、周囲を見回し、どこで、どのような形で人々を助けるのがベストかに思いを巡らせています。

私たちが行う支援活動はさまざまな状況に対応するものであり、その方法もまた多種多様です。クラブのレベルでは、学校に本を寄贈したり、身体障害者の世話をしたり、職業プログラムでボランティアをするなどの活動があります。クラブ同士が協力し合えば、単一クラブでは実現できないようなプロジェクトも可能になります。さら重要な目標である「世界からのポリオの撲滅」に渾身の力で取り組むことさえ可能になりました。には、ロータリー財団の支援の下に、世界中の全クラブが一体となったとき、最も遠大かつ

奉仕プロジェクトを選ぶにあたって、私たちは最大の成果が期待でき、後々まで恩恵が残されるものを実施するよう最善を尽くします。しかし、素晴らしい世界を後世に残すためには、まず、最も若い世代に焦点を当てなければなりません。ですから、**2008-09年度**、私は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光を当てていただきたいのです。

健康を享受する機会は、すべての子供に与えられて当然のものです。しかしながら、毎日、避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子供の数が3万人を超えているのが現状です。この数字を初めて知ったとき、私は、そんな馬鹿な、何かの間違いに違いないと思ったものです。しかし、その数字に誤りはありませんでした。悲しいかな、世界では毎日のように、肺炎やはしか、マラリアといった治療可能な病気で死んでいく子供たちが後を絶たないのです。最も基本的な資源であるきれいな水が手に入らないために死んでいく人々も一日に何千人といえます。栄養失調や貧困も、ほかの要因と絡み合って、多くの人々の命を奪う主な原因となっています。

今後1年間の私の希望は、子供の死亡率の低下をクラブと地区の奉仕プロジェクトの主要目標にさせていただくことです。

この思いから、私は**2008-09年度**のRIテーマを「夢をかたちに」としました。食糧と水、保健と就学、充実した人生を送り、寿命をまっとうすること……、これは（今現在）多くの子供たちにとって見果てぬ夢に過ぎません。**2008-09年度**、このような子供たちとその家族のために、どうか「夢をかたちに」してくださるようお願いいたします。そして、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって、私とともに歩み、活動してください。

子供の死亡のほとんどは開発途上国で起きているため、ここに私たちは力を注がなければなりません。一方、それぞれのロータリークラブも地元地域の子供たちの安全と健康に寄与することで、責任を果たすことができます。最も豊かな国においてさえ、医療サービスを受けることのできない子供たちがいます。火災警報器、自転車用ヘルメット、子供用安全シートといった、ごく単純な器具がないために、毎日、子供が死んでいるのです。そして、世界のあらゆる場所で、子供たちはいまだポリオの脅威にさらされており、私たちが約束どおりポリオのない世界を築くまで、その脅威から免れることはありません。

私も人の親であればこそ、わが子や孫たちの存在がいかに大切なものであるかが理解できます。私たちは子供をかわいがり、育て、全力をもって彼らの身を守ろうとします。ロータリアンである私たちは、さらに、地元地域のみならず、世界中の子供たちをかわいがり、育て、守り抜く責任があると私は信じております。

ここ数年の間、RI会長は、同じ奉仕の強調事項を引き継いで掲げ、毎年、保健と飢餓追放、水、識字率向上を主眼とするプロジェクトに力を注いできました。この決定にはしかるべき理由があります。これらの強調事項は、ロータリーのリソースを最大限に生かして、目に見える進歩が期待できる分野だからです。また、莫大なニーズをはらむこれらの分野でロータリアンが発揮できる力も十分にあります。

この3つの強調事項を、私もまた引き継いでいく所存です。その中で、私がロータリー家族全員にお願い申し上げるのは、今ロータリー年度、子供たちの生活をより良くするプロジェクトに焦点を当てるよう特別に努力していただくことです。目標を達成するにあたり、3つの強調事項のそれぞれの分野は、相互に密接につながっています。水系感染の疾病で死亡する子供の数は1日あたり6,000人です。安全な水があれば、この数字を直ちに、しかも劇的に減らすことができるのです。栄養が十分であれば、子供は健全な発育を遂げ、病気への抵抗力も増します。そして、読み書きの能力を備えた子供は、将来、自らが家庭を築くようになったとき、豊かな環境の中で健全な育児を営むことができる確率が高まるでしょう。

ロータリーは、まさに地球規模のボランティアたちのネットワークです。ですから、世界中のクラブが協力し合い、私たちがもてる技能と資材のすべてを結集させるなら、絶妙なタイミングで、ここぞという場所に、ここぞという援助を提供することができるのです。私たちが一丸となったとき、子供の死亡率を低下させるという果敢な目標さえ取り組みが可能になります。これが類いまれな私たちの組織の資質です。私たちがあらん限りのリソースを生かし、各クラブとロータリー財団のリソースをも駆使するなら、真の意味で変化をもたらし、世界の子供たちのために「夢をかたちに」することができるでしょう。

2008-09年度国際ロータリー会長

李東建

D. K. Lee

2820地区 廣瀬ガバナーご夫妻と国際ロータリー 李会長ご夫妻



ガバナーメッセージ



ガバナー・メッセージ



国際ロータリー第2820地区

2008-2009年度ガバナー

廣瀬 昭雄

(土浦RC)

李東建RI 会長はMake Dreams Real 「夢をかたちに」のテーマを掲げられ過去何年間も継続されてきた奉仕の強調事項である **水、保健と飢餓救済、識字率の向上**に対する取り組みを引き継ぐことを宣言されました。そして、これらの分野に光を当て、世界の子供たちの凄まじい死亡率を低下させ、将来への希望とチャンスを提供たちに与える事により彼らの「夢をかたちに」して行くのだと強く宣言されました。またこのことは、発展途上国の課題に留まらず、先進国においても本質論としては変わらず、足元の地域社会に目を向けることは私たちの使命であると話されました。

これらのテーマを推進するにあたり、地区として以下の項目の実現をお願いいたします。

クラブ奉仕部門

会員増強はロータリーの存亡をかけた最重点課題です。李東建RI会長は

純増1名を基本的な目標とされた上で各クラブ10%の増強は推奨目標として設定されました。**魅力あるクラブ創り**は 会員増強と退会防止にもつながります。当地区はクラブ**1名以上の純増**を目標といたします。

職業奉仕部門

職業奉仕は他の多くの奉仕団体とわがロータリーを際立って識別する金看板です。

ロータリーの心と原点を大切にしよう 1905年ポール・ハリスによって創始された当初のロータリークラブは親睦・助け合いから始まりました。その後ハーバート・テラーの実証したロータリーの規範である四つのテストが定められました。そして、ロータリーの行動哲学であり、公式標語となっているフランク・コリンズの「超我の奉仕」そして第二標語であるアーサー・シェルドンによる「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」とする行動哲学が提唱され、今日に至っています。

職業奉仕はロータリアンの基本条件であり、改めて何をすべきか申し上げる必要はないと思います。しかし、世間に目を向けると余りにも職業道徳（企業倫理）の欠落した事件の多いことに驚きます。今こそロータリアンの真価を発揮されんことを祈ります。

社会奉仕部門

ロータリーの根幹である職業奉仕の精神に基づいて、広く外に向かって奉仕活動を展開しようとするのが、社会奉仕です。これまで実施した事業の中でも更に継続すべきものは大切に、地域に密着した、貢献できる奉仕活動を展開しましょう。また、DDFの活用などを通じて世界に輪を広げようではありませんか。

国際奉仕部門

＊ロータリー財団について

ロータリーの世界平和に資する奉仕活動の最大のものがロータリー財団への協力であります。昨年に引き続きすべてのロータリアンが年間**130ドル以上**の寄付を目標とします。

恒久基金（新ベネファクター）についても昨年同様をお願いいたします。

また、今年度より、ポリオ撲滅のため1人**30ドル**のチャレンジ寄付をお願いします。

GSEについては、次年度は1880地区（ドイツ）と交換することで決定しております。各クラブから団員の推薦を期待します。受け入れは偶数分区でお願いします。

世界社会奉仕（WCS）事業、青少年交換事業、友好地区との交流、国際親善奨学生事業はこれまでの実績を踏まえ、更なる活動展開を期待します。

米山奨学事業について

この奨学会は日本独自のものであり、世界に冠たる奨学会であり、累計で14,000名以上の奨学生を送り出しております。日本で学ぶ外国人奨学生がわが国に対する理解を深め、やがて帰国されることは、世界における日本の位置づけを確立すると共に日本の文化を世界に広め、日本に対する世界の理解を深める上で最も大切な事業であります。このため、当地区では、昨年同様1人20,000円以上を次年度目標と致します。

新世代奉仕部門

インター・アクト、ローター・アクト、青少年、ライラ、それぞれに目的は違いますが、合同で出来ることは実施し、次の世代のために思い切り活動の輪を広げてください。

R I 強調事項について

***水保全について**

安全な水がないことが、直接、間接の理由となっており、毎日6,000人にも及ぶ5歳未満の子供の命が失われていることを考えるだけで、この課題の重要性がうかがわれます。水の汚染を防ぎ、安全な水の利用が出来るよう各プロジェクトを支援することに力を注いでください。

***保健と飢餓救済について**

命を失う子供たちのほとんどが予防可能な病気であり、栄養失調によるものです。水保全同様にやりがいのあるプロジェクトです。積極的な活動を期待します。

***識字率の向上について**

子供の健康に影響する問題の多くが、親たちの知識と教育の欠如によるものとされています。教育は、この世に生を受け未来へ羽ばたく子供たちへのささやかではありますが、欠くことの出来ない重要な贈り物です。先進国では義務教育として、制度化されこの幸せに対し全く無意識に過ごしています。ロータリーが本領を発揮できる得意分野でもあります。皆様のご協力をお願いします。

また、強調事項をテーマとしたIMを開催し、ロータリー研究とクラブ間の親睦の輪を広げましょう。

***広報について（公共イメージの向上）**

R Iによれば、わが国では、ロータリーに対する国民の認知度が特に低いとされています。これらの解決は地域への奉仕活動を地道にやることで、自然と理解されると考えます。その目的が真に社会に寄与する活動であれば、マスコミは向こうからやってきます。一方、3年間継続し掲載されておりますロータリー情報館につきましては、次年度も継続したいと考えます。

***会長賞への挑戦について**

会員純増1名（必須）のほか、各分野にわたり設定されています。詳しくは資料を参照してください。尚、提出期限は2009年3月31日と致します。

***新クラブ拡大への挑戦をしよう、**

***第100回バーミンガム世界大会に参加しよう、**

（2009年6月21日～24日）

以上、宜しくご協力、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

お客様紹介① つくばシティロータリークラブ 岡田会長・石塚幹事



08～09年度 会長 岡田卓也様
幹事 石塚安代様

岡田様、石塚様、本日はようこそおいでくださいました。

岡田会長によれば、まったくの偶然とのことですが08～09年度はつくば学園ロータリー、つくばシティロータリー、つくばサンライズロータリー3クラブの会長は全員が歯科医であるとのことでした。また石塚幹事はマラソン愛好家でいらっしゃるそうです。今年秋のつくばマラソンに、3ロータリークラブでたすきを作り、エントリーするなんていうサプライズ企画も検討中とお聞きしました。岡田様、石塚様ありがとうございました。

マラソンに参加する皆様、ご健闘を心よりお祈り申し上げます。それにしても、つくば地区内3つのロータリークラブは会長が全員歯科医だけに、今年の3クラブは視界良好です。

上野年度 第1例会 会場から



上野会長の点鐘でスタート



君ガ代、ロータリーソング斉唱



真剣に聴き入る会員



東郷、川崎両副会長と佐藤副幹事



SAAの皆葉、田口、塚田会員



オークラフロンティアホテルつくば様に感謝の気持ちを込めて記念品贈呈



新入会の大木康毅会員



岡本会報委員と石川直前会長



見た目にも綺麗な食事でした。

ローターアクト例会だより

例会場所 ホテルグランド東雲

開催日 20年7月1日（火）
 出席者 石塚美砂、小林一政、金雅炯（出席率75%）
 欠席者 野瀬祐太
 テーマ 「今年度について」
 内 容 今年度のクラブ方針、運営方針、ターゲット
 年間スケジュールの説明
 ゲスト 提唱RC 上野 修様、飯田正行様、塚原英夫様、石川英昭様、
 皆葉真治様、田上憲一様、染谷洪一様
 真壁RC 金子元則様 真壁RAC 山崎雅伸様



例会の様子

次回例会予告

7月15日（火）19:30～ 豊郷公民館 「韓国料理について」

※提唱ロータリークラブとして、ぜひ皆様のご参加、ご協力をお願い致します。

奥様お誕生日

7月 1日 柴原桂子様
 4日 佐藤由紀子様
 10日 鈴木きよ様
 14日 古本邦枝様
 19日 宮本恵美子様




 happy birthday!

齊藤幹事から報告

- 例会会場変更
ありません
- 例会日時変更
ありません
- 東郷副会長よりお知らせ
オペラ「小町百年の恋」
～筑波山愛ものがたり～
2008年11月3日（月・祝）
ノバホールにて

今週のニコニコBOX

大野 治夫	上野会長、齊藤幹事 楽しいおもしろい企画を1年間お願いします。
稲葉 浩吉	上野年度最初の理事会に久しぶりに出席(遅刻)させていただきました。1年間の始まりです。頑張ってください。私も頑張ります。大木さんの入会を歓迎いたします。
宮川 健治	無事に1年間の運営をお祈りいたします。これからもよろしくお願いします。
塚原 英夫	上野会長、齊藤幹事、1年間よろしくお願いします。楽しく有意義な年度になるよう協力させていただきます。
鯨井 規功	上野会長、齊藤幹事、1年間大変だとは思いますがよろしくお願いします。
井田 充夫	上野会長の熱き想いを聞いて、つくば学園RCの独自の色が出てくることを期待します。一緒に楽しくやっていけることを期待しております。
浦里 浩司	上野年度で初の委員長(出席)を拝命いたしました。今期一年、よろしくお願いします。
野堀 喜作	本日の朝、ゆかりの森のゆりの花を見てまいりました。上野号の出航を祝うようにきれいに、咲き初めておりました。補佐役の齊藤幹事と名コンビですばらしい1年の航海をお祈りいたします。
塚田 陽威	齊藤幹事、1年間上野会長をよろしくお願いします。
飯田 正行	上野会長、齊藤幹事 1年間よろしくお願いします。また、新入会員の太木先輩をよろしくお願いします。くれぐれも与えずさないください。
古本 捷次	上野年度 期待しています。秘湯同好会、小生と大野氏、鈴木氏だけで、運転手がいなく中止しました。おかげで、小さな畑のジャガイモを掘り起こし60kg収穫しました。イヤー農業は疲れますね！

齊藤 修一	上野年度 いよいよスタートいたします。1年間よろしくお願いします。
石川 英昭	新年度 08~09年度、上野会長、齊藤幹事、理事、役員よろしくお願いします。私の年度は、特に全員にて運営されていたと思います。今期も同様に全員一丸となって多に楽しくやって行きましょう。
中山 正巳	石川前会長、大野前幹事ご苦労様でした。上野会長、齊藤幹事1年間頑張ってください。本日より新しい仲間が増えました。少しわがままかも知れませんが、話が好きなだけです。友人として「大木康毅」よろしくお願いします。
鈴木 敏雄	上野年度1回目の例会にて、妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。
木村 真人	1年間よろしくお願いします。
上野 修	スタートの7月です。1年間よろしくお願いします。
つくばシティRC	本日表敬訪問させていただきました。1年間よろしくお願いいたします。

皆様の

本日の合計	¥130,000-
本年度累計	¥130,000-

ご協力に感謝！

ニコニコBOXトピックス



お待たせいたしました。年間ニコニコ大賞を受賞した菅原会員からメッセージが届きました。

年間ニコニコ大賞受賞者コメント

菅原 俊 会員

年間ニコニコ大賞いただきありがとうございます。

「猫に小判」の如く、リビングに響き渡るアラーム音。解除の方法がわからず、毎朝早起きしております。

やっとメーカーから説明書が届いた途端に娘のオモチャになりました。

やはり猫には「マタタビ」が一番！

日本語の歌コンテスト

国際奉仕委員会より

国際協力機構（JICA）筑波国際センターで、7月4日に「日本語の歌コンテスト」が開催されました。

開発途上国からの研修生や多くの地域住民も参加し、当クラブからは、国際奉仕の稲葉委員長と小城親睦委員長の2名が参加してまいりました。

研修生は日常生活や研修のために日本語を勉強しているそうで、その勉強の成果を発表する場でもあるそうです。

優勝は、マダガスカルから来たファリ・アイナさんで「大きな古時計」を熱唱したそうです。

当クラブの稲葉委員長と小城委員長がカラオケを唄ったのかどうかは残念ながら不明ですが、19日にゆかりの森で開催する「納涼会&国際交流パーティ」にもJICAの研修生をご招待していますので、チャンスがあればぜひ研修生のみなさんには、その腕前を披露していただきたいものですね。



納涼会&国際交流パーティ

親睦委員会より

7月19日「納涼会&国際交流パーティ」の当日は、ハワイアンバンドも参加が予定されているそうです。小城親睦委員長からは、アロハを着てリラックスした涼しい格好で参加して頂きたい、と要望をされています。会員相互の親睦を図り、JICAの研修生とは日本語のカラオケの話題などで楽しく盛り上がり国際交流を深めていただき、おいしい野外料理をビールとともに味わい、ともに楽しい一日をご一緒したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

出席率報告

7月3日(木)

会員数	出席数	欠席数	内無届欠席数	出席免除	出席率
63名	42名	21名	5名	4名	73.00%

今年も無届欠席“ゼロ”を目標としております。

出席委員会 委員長 浦里浩司

プログラム 予告

7月10日(木) 休 会 (定款第5条第1節により)
 7月17日(木) 移動例会 直前会長・幹事慰労会 PM7:00～(霞月楼)
 7月19日(土) 移動例会 納涼会&国際交流パーティー AM11:00～(ゆかりの森)
 ※当日は **アロハシャツ着用** での参加をお願い致します。
 (親睦委員会より)

7月24日(木) 休 会 (7/19納涼会の振替)
 7月31日(木) 委員長事業計画発表(オークラフロンティアホテルつくば)
 会員誕生祝 ニコニコ大賞
 奨学生挨拶 07～08年度奨学生 浅井真康 様
 08～09年度奨学生 和田龍太 様



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ホームページもご覧下さい
<http://www.46gama.com/>

編集後記

- お許しをいただいたので今号から思い切って誌面のリニューアルに挑戦してみました。かなり見づらいかもかもしれませんが、目にやさしいグリーンを基調にしてみました。文字の大きさはいかがですか？ レイアウトはどうですか？ 内容に問題はありますか？ 皆様のご意見、ご感想、ご指摘、ご希望、応援メッセージ等はニコニコBOX経由でお待ちしております。
- 今月は17日と19日に移動例会が予定されております関係で、3号と4号は合併号とさせていただきます、24日までに発行する予定です。
 楽しい移動例会では、参加して下さいました会員の皆様をなるべく広く、多く写真に収めさせていただき、誌面にご登場いただくように配慮してまいりたいと思います。
 カメラを向けさせていただき、特段の支障がない場合には、ぜひとも満面の笑顔を頂戴できますよう、皆様のご協力のほど会報委員一同こころよりお願い申し上げます。
- 我々提唱ロータリアンが、歯をくいしばって必死に頑張っているつくば学園ローターアクトの若者達を支えるために何を、どうするべきか、今いちど考えてみる時なのではないでしょうか。

例会日 木曜日 12:30～13:30
 例会場 「オークラフロンティアホテルつくば」
 つくば市吾妻1丁目1364-1

友好クラブ

京都山城ロータリークラブ
 (2650地区)

つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@46gama.com

